



2025年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2024年7月31日

上場会社名 株式会社 岩手銀行
コード番号 8345 URL <https://www.iwatebank.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 岩山 徹

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員総合企画部長 (氏名) 小原 透

TEL 019-623-1111

特定取引勘定設置の有無 無

配当支払開始予定日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 無

(表示単位未満切捨て)

1. 2025年3月期第1四半期の連結業績(2024年4月1日～2024年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	11,796	9.9	2,431	41.4	1,764	54.4
2024年3月期第1四半期	10,727	8.3	1,718	0.6	1,142	19.4

(注) 包括利益 2025年3月期第1四半期 4,799百万円 (%) 2024年3月期第1四半期 7,994百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	103.37	102.83
2024年3月期第1四半期	65.87	65.57

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第1四半期	3,903,480	193,983	4.9
2024年3月期	3,929,595	199,436	5.0

(参考) 自己資本 2025年3月期第1四半期 193,915百万円 2024年3月期 199,215百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計 - 期末新株予約権)を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期		40.00		40.00	80.00
2025年3月期					
2025年3月期(予想)		50.00		50.00	100.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,800	5.2	2,600	2.7	152.35
通期	7,900	13.5	5,500	30.1	322.28

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P. 5「2.(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年3月期1Q	18,497,786 株	2024年3月期	18,497,786 株
期末自己株式数	2025年3月期1Q	1,359,735 株	2024年3月期	1,432,291 株
期中平均株式数 (四半期累計)	2025年3月期1Q	17,073,049 株	2024年3月期1Q	17,350,264 株

(注) 期末自己株式数には、E S O P信託が保有する当行株式数 (2025年3月期1Q280,800株、2024年3月期297,100株) を含めております。
また、期中平均株式数 (四半期累計) を算定するにあたり、E S O P信託が保有する当行株式の期中平均株式数 (2025年3月期1Q291,947株) を控除する自己株式数に含めております。

添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当行としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況	2
(3) 連結業績などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
(会計方針の変更)	5
(セグメント情報等の注記)	6
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7

※〔説明資料〕2025年3月期第1四半期決算の概要

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当第1四半期の経営成績につきましては、経常収益は、貸出金利息や有価証券利息配当金などの資金運用収益が増加したことなどから、前年同期比10億69百万円増の117億96百万円となりました。

経常費用は、預金利息などの資金調達費用や貸倒引当金繰入額が増加したことなどから、前年同期比3億57百万円増の93億65百万円となりました。

この結果、経常利益は、前年同期比7億13百万円増の24億31百万円となりました。

また、親会社株主に帰属する四半期純利益は、同6億22百万円増の17億64百万円となりました。

(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

当第1四半期の財政状態につきましては、預金等(譲渡性預金を含む)は、公金預金が減少したことなどから、前連結会計年度末比193億円減少し3兆4,575億円となりました。

貸出金は、法人向け貸出が増加したことなどから、前連結会計年度末比409億円増加し2兆1,321億円となりました。

有価証券は、国債等の残高が増加したことなどから、前連結会計年度末比307億円増加し1兆1,703億円となりました。

(3) 連結業績などの将来予測情報に関する説明

2024年5月14日に公表いたしました業績予想に変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
資産の部		
現金預け金	563,765	473,559
コールローン及び買入手形	51,000	41,000
買入金銭債権	4,349	4,231
金銭の信託	5,722	5,749
有価証券	1,139,534	1,170,331
貸出金	2,091,126	2,132,105
外国為替	3,899	3,181
その他資産	55,346	58,591
有形固定資産	14,051	13,786
無形固定資産	1,854	1,675
退職給付に係る資産	9,459	9,696
繰延税金資産	83	80
支払承諾見返	4,158	4,396
貸倒引当金	△14,757	△14,905
資産の部合計	3,929,595	3,903,480
負債の部		
預金	3,236,803	3,306,283
譲渡性預金	240,126	151,313
借入金	231,077	231,057
外国為替	38	26
その他負債	13,903	14,959
役員賞与引当金	25	8
退職給付に係る負債	67	80
役員退職慰労引当金	18	13
睡眠預金払戻損失引当金	136	124
偶発損失引当金	281	286
繰延税金負債	3,524	945
支払承諾	4,158	4,396
負債の部合計	3,730,159	3,709,496
純資産の部		
資本金	12,089	12,089
資本剰余金	5,666	5,666
利益剰余金	167,955	168,971
自己株式	△4,920	△4,672
株主資本合計	180,791	182,056
その他有価証券評価差額金	17,779	10,068
繰延ヘッジ損益	50	1,182
退職給付に係る調整累計額	594	608
その他の包括利益累計額合計	18,424	11,859
新株予約権	220	67
純資産の部合計	199,436	193,983
負債及び純資産の部合計	3,929,595	3,903,480

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2024年4月1日 至2024年6月30日)
経常収益	10,727	11,796
資金運用収益	7,039	8,252
(うち貸出金利息)	4,434	4,825
(うち有価証券利息配当金)	2,544	3,229
役務取引等収益	2,359	2,336
その他業務収益	1,065	1,102
その他経常収益	264	104
経常費用	9,008	9,365
資金調達費用	142	314
(うち預金利息)	22	154
役務取引等費用	878	904
その他業務費用	1,494	1,669
営業経費	6,332	6,217
その他経常費用	160	259
経常利益	1,718	2,431
特別利益	—	31
固定資産処分益	—	31
特別損失	4	5
固定資産処分損	4	5
税金等調整前四半期純利益	1,713	2,457
法人税、住民税及び事業税	320	387
法人税等調整額	250	305
法人税等合計	571	692
四半期純利益	1,142	1,764
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,142	1,764

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2024年4月1日 至2024年6月30日)
四半期純利益	1,142	1,764
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	6,927	△7,710
繰延ヘッジ損益	△126	1,132
退職給付に係る調整額	50	13
その他の包括利益合計	6,851	△6,564
四半期包括利益	7,994	△4,799
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	7,994	△4,799

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

所得に対する法人税、住民税及び事業税等について、その発生源となる取引等に応じて、損益、株主資本及びその他の包括利益に区分して計上することとされました。

これによる、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等の注記)

前第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの経常収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	銀行業	リース業	クレジット カード業・ 信用保証業	計				
経常収益								
外部顧客に対する 経常収益	9,380	1,086	219	10,686	65	10,751	△23	10,727
セグメント間の内 部経常収益	332	2	95	430	29	459	△459	—
計	9,712	1,089	314	11,116	94	11,211	△483	10,727
セグメント利益又は 損失(△)	1,978	△8	77	2,048	△19	2,029	△310	1,718

- (注) 1. 一般企業の売上高に代えて、それぞれ経常収益を記載しております。
 2. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、コンサルティング業務・地域商社業務を含んでおります。
 3. 外部顧客に対する経常収益の調整額△23百万円は、貸倒引当金繰入額等の調整であります。
 4. セグメント利益又は損失の調整額は、主としてセグメント間取引消去であります。
 5. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

1. 報告セグメントごとの経常収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	銀行業	リース業	クレジット カード業・ 信用保証業	計				
経常収益								
外部顧客に対する 経常収益	10,361	1,103	215	11,681	115	11,796	—	11,796
セグメント間の内 部経常収益	164	2	88	255	30	286	△286	—
計	10,526	1,105	304	11,936	146	12,082	△286	11,796
セグメント利益又は 損失(△)	2,487	△23	91	2,556	15	2,571	△140	2,431

- (注) 1. 一般企業の売上高に代えて、それぞれ経常収益を記載しております。
 2. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、コンサルティング業務・地域商社業務・投資業務を含んでおります。
 3. セグメント利益又は損失の調整額は、主としてセグメント間取引消去であります。
 4. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

（固定資産に係る重要な減損損失）

該当事項はありません。

（のれんの金額の重要な変動）

該当事項はありません。

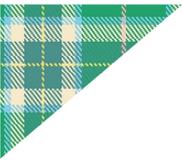
（重要な負ののれん発生益）

該当事項はありません。

（キャッシュ・フロー計算書に関する注記）

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産等に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 （自 2023年4月1日 至 2023年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2024年4月1日 至 2024年6月30日）
減価償却費	453百万円	443百万円



〔説明資料〕

2025年3月期第1四半期決算の概要

1. 損益の状況 【連結】
2. 損益の状況 【単体】
3. 貸出金 【単体】
4. 預金等・預り資産 【単体】
5. 有価証券 【単体】
6. 与信費用・金融再生法開示債権 【単体】
7. 自己資本比率 ※ 確定次第、開示

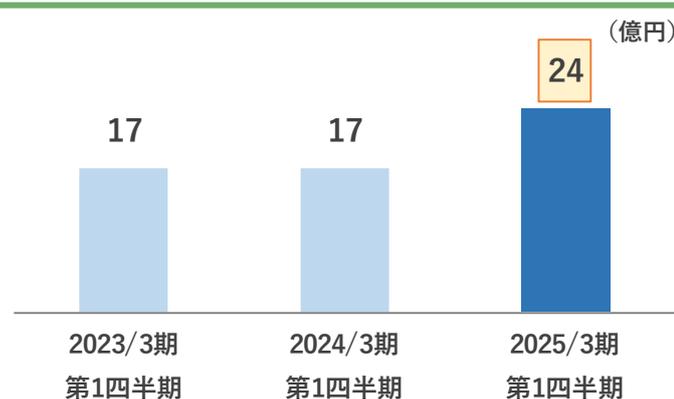


1. 損益の状況【連結】

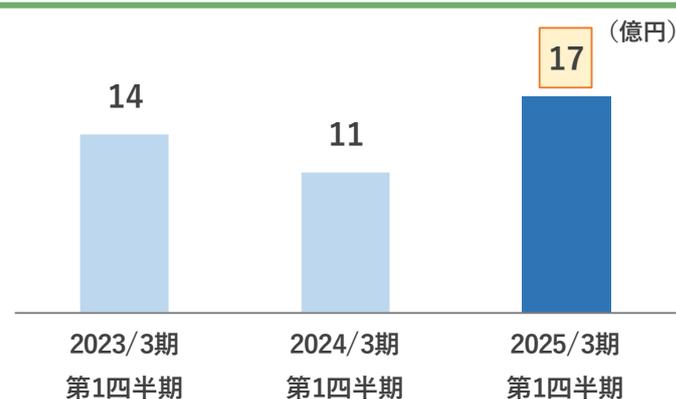
(単位：百万円)

	2025年3月期		2024年3月期	連結ベース
	第1四半期	前年同期比	第1四半期	
経常収益	11,796	1,069	10,727	増収増益 ※前年同期比
資金運用収益	8,252	1,213	7,039	経常収益 117億円 +10億円 ↗
うち貸出金利息	4,825	391	4,434	・貸出金利息や有価証券利息配当金などの資金運用収益が増加したことから、経常収益は増収となりました。
うち有価証券利息配当金	3,229	685	2,544	
役務取引等収益	2,336	△ 23	2,359	経常費用 93億円 +3億円 ↗
その他業務収益	1,102	37	1,065	・営業経費が減少した一方、預金利息などの資金調達費用や貸倒引当金繰入額（その他経常費用）が増加したことなどから、経常費用は前年を上回りました。
その他経常収益	104	△ 160	264	
経常費用（△）	9,365	357	9,008	経常利益 24億円 +7億円 ↗
資金調達費用	314	172	142	・上記により、経常利益は増益となりました。
うち預金利息	154	132	22	・通期業績予想（79億円）に対する進捗率は30.7%となっております。
役務取引等費用	904	26	878	
その他業務費用	1,669	175	1,494	
営業経費	6,217	△ 115	6,332	
その他経常費用	259	99	160	
経常利益	2,431	713	1,718	親会社株主に帰属する四半期純利益
特別損益	26	30	△ 4	17億円 +6億円 ↗
税金等調整前四半期純利益	2,457	744	1,713	・上記により、親会社株主に帰属する四半期純利益は増益となりました。
法人税等合計	692	121	571	・通期業績予想（55億円）に対する進捗率は32.0%となっております。
四半期純利益	1,764	622	1,142	
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,764	622	1,142	

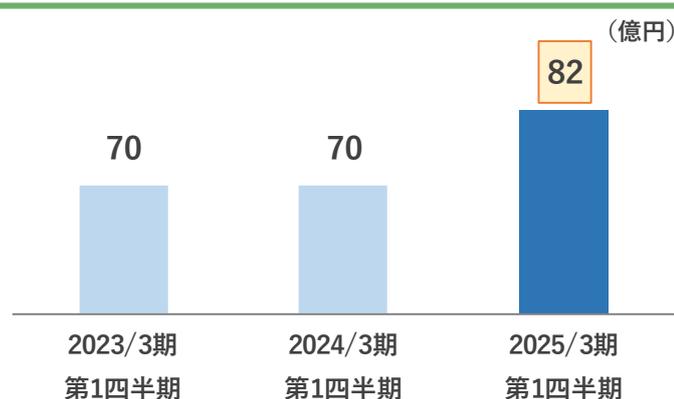
経常利益の推移



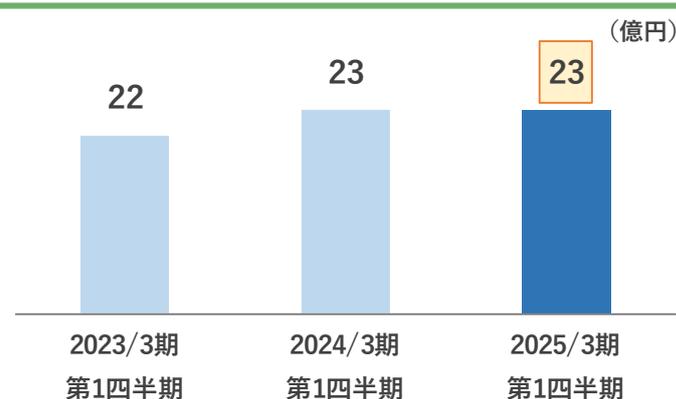
親会社株主に帰属する四半期純利益の推移



資金運用収益の推移



役務取引等収益の推移



2. 損益の状況【単体】

(単位：百万円)

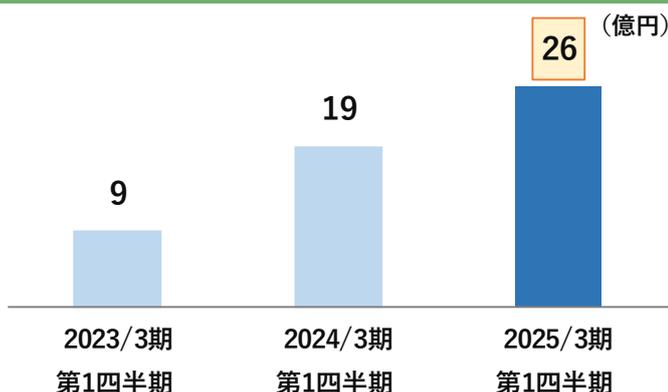
	2025年3月期		2024年3月期	
	第1四半期	前年同期比	第1四半期	
経常収益	10,526	814	9,712	
業務粗利益	8,504	656	7,848	
資金利益	8,084	874	7,210	
うち貸出金利息	4,832	393	4,439	
うち有価証券利息配当金	3,367	515	2,852	
役務取引等利益	1,071	△ 71	1,142	
その他業務利益	△ 651	△ 146	△ 505	
うち国債等債券損益	△ 304	△ 73	△ 231	
経費 (△)	5,868	△ 29	5,897	
うち人件費	3,132	△ 26	3,158	
うち物件費	2,263	0	2,263	
実質業務純益 ※1	2,635	685	1,950	
コア業務純益 ※2	2,939	757	2,182	
除く投資信託解約損益	2,905	983	1,922	
一般貸倒引当金繰入額 (△) ①	△ 26	△ 26	-	
業務純益	2,661	711	1,950	
臨時損益	△ 173	△ 201	28	
うち不良債権処理額 (△) ②	183	164	19	
うち貸倒引当金戻入益 ③	-	△ 6	6	
うち株式等関係損益	△ 33	43	△ 76	
経常利益	2,487	509	1,978	
特別損益	26	30	△ 4	
税引前四半期純利益	2,514	541	1,973	
法人税等合計	657	117	540	
四半期純利益	1,856	423	1,433	
与信費用 (①+②+③)	157	144	13	

単体ベース		
増収増益	※前年同期比	
経常収益	105億円	+ 8億円 ↗
・貸出金利息や有価証券利息配当金などの資金運用収益が増加したことから、経常収益は増収となりました。		
業務粗利益	85億円	+ 6億円 ↗
・貸出金利息や有価証券利息配当金などの資金利益が増加したことから、業務粗利益は前年を上回りました。		
経費	58億円	△0.2億円 -
・人件費が微減、物件費が前年並みとなり、経費は小幅なマイナスとなりました。 ・なお、2024年4月より、給与制度の変更を含む新たな人事制度を導入しております。		
実質業務純益	26億円	+ 6億円 ↗
・上記により、実質業務純益は増益となりました。		
経常利益	24億円	+ 5億円 ↗
・不良債権処理額の増加などから、臨時損益がマイナスとなったものの、上記により、経常利益は増益となりました。		
四半期純利益	18億円	+ 4億円 ↗
・税金費用が増加したものの、上記により、四半期純利益は増益となりました。		
与信費用	1.5億円	+1.4億円 ↗
・不良債権処理額の増加などから、与信費用は前年を上回りました。		

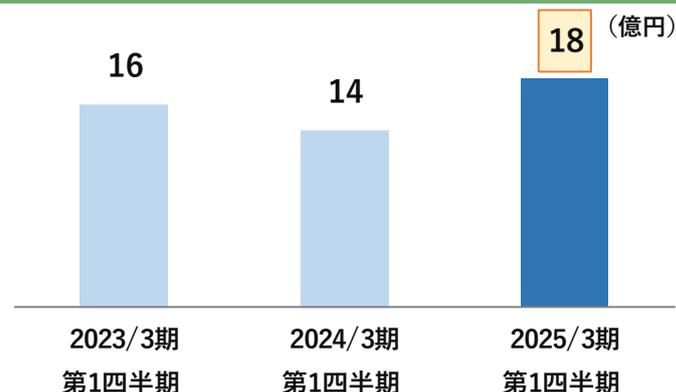
※1 実質業務純益 = 業務粗利益 (資金利益 + 役務取引等利益 + その他業務利益) - 経費

※2 コア業務純益 = 業務粗利益 - 経費 - 国債等債券損益

実質業務純益の推移



四半期純利益の推移



3. 貸出金【単体】

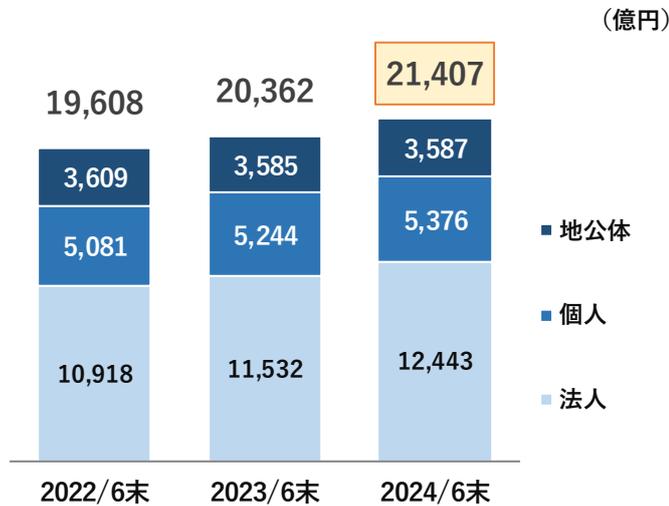
貸出金の状況

- 貸出金の期末残高は、法人および個人向け貸出が増加したことから、**前年同期比 1,045 億円 (5.1%) 増加の 2 兆 1,407 億円** となりました。
- また、平均残高は、同 836 億円(4.1%)増加の 2 兆 1,050 億円となりました。

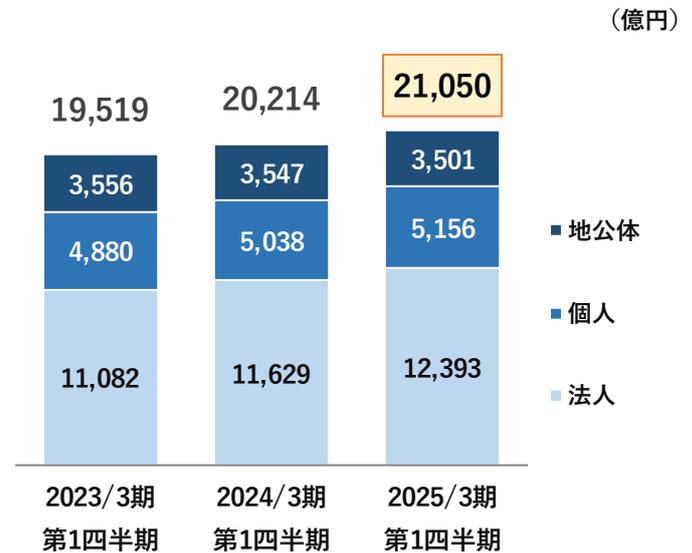
(単位：億円、%)

	2022年 6月末	2023年 6月末	2024年 6月末		2024年 3月末
			前年同期比増減額	前年同期比増減率	
貸出金末残	19,608	20,362	21,407	1,045	5.1
貸出金平残	19,519	20,214	21,050	836	4.1

貸出金末残の推移



貸出金平残(第1四半期累計)の推移

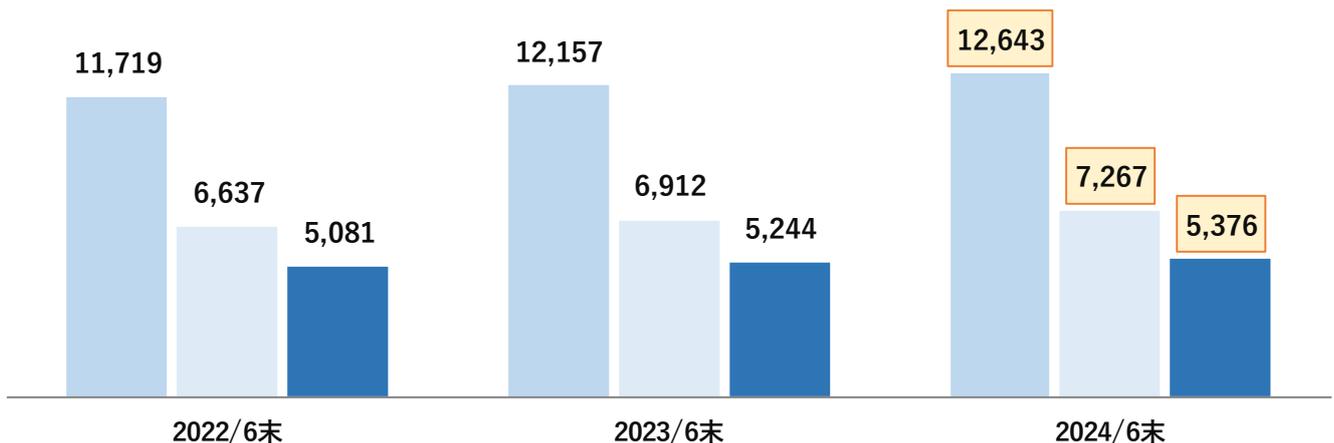


中小企業等貸出金の状況

- 中小企業等貸出金残高は、**前年同期比 486 億円増加の 1 兆 2,643 億円** となりました。
- このうち、中小企業向け貸出は 同 355 億円増加の 7,267 億円、個人向け貸出は 同 132 億円増加の 5,376 億円となりました。

■ 中小企業等貸出金末残 ■ うち中小企業向け貸出 ■ うち個人向け貸出

(億円)



4. 預金等・預り資産【単体】

預金等(譲渡性預金を含む)の状況

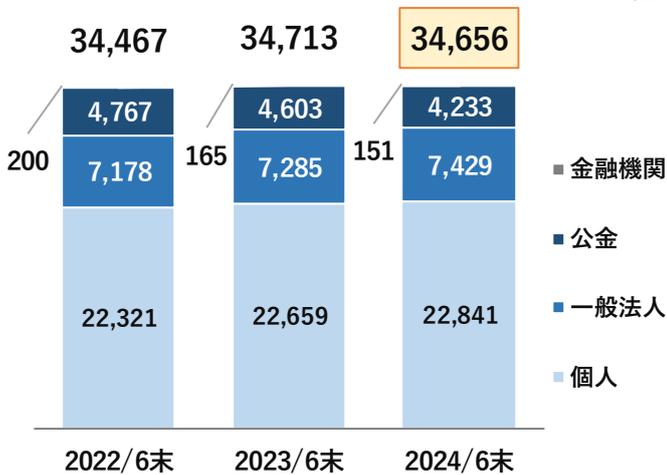
- 預金等の期末残高は、個人預金や法人預金が増加しましたが、公金預金が減少したことから、**前年同期比 57億円(0.1%)減少の 3兆 4,656 億円**となりました。
- また、平均残高は、同 **46 億円(0.1%)減少の 3兆 4,484 億円**となりました。

(単位：億円、%)

	2022年 6月末	2023年 6月末	2024年			2024年 3月末
			6月末	前年同期比増減額	前年同期比増減率	
預金等末残	34,467	34,713	34,656	△ 57	△ 0.1	34,852
預金等平残	34,291	34,530	34,484	△ 46	△ 0.1	34,385

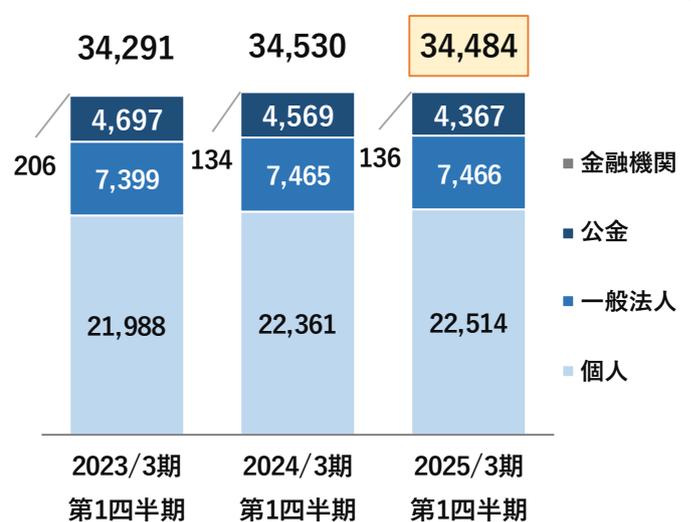
預金等末残の推移

(億円)



預金等平残(第1四半期累計)の推移

(億円)

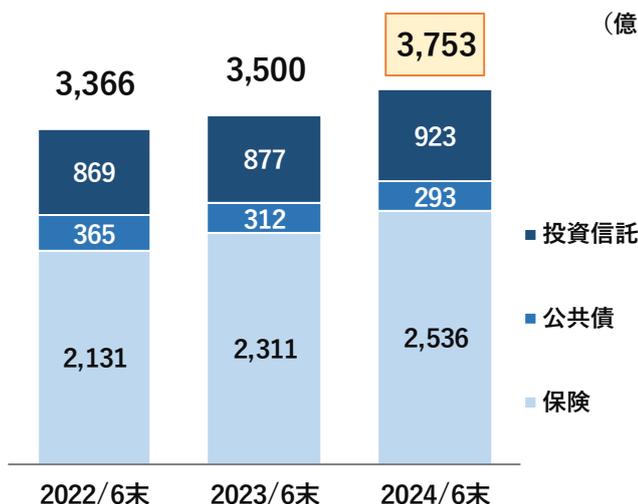


預り資産の状況

- 預り資産の期末残高は、投資信託や保険の増加により、**前年同期比 253 億円増加の 3,753 億円**となりました。
- また、期中販売額は、投資信託、保険、公共債とも前年同期を上回りました。

預り資産残高の推移

(億円)



※ 保険については有効契約残高を記載しております。

預り資産販売額

(単位：億円、%)

	2025年3月期		
	第1四半期 (3ヵ月間)	前年同期比 増減額	前年同期比 増減率
販売合計	229	88	62.4
投資信託	111	56	101.8
公共債	35	21	150.0
保険	82	11	15.4

5. 有価証券【単体】

有価証券の状況

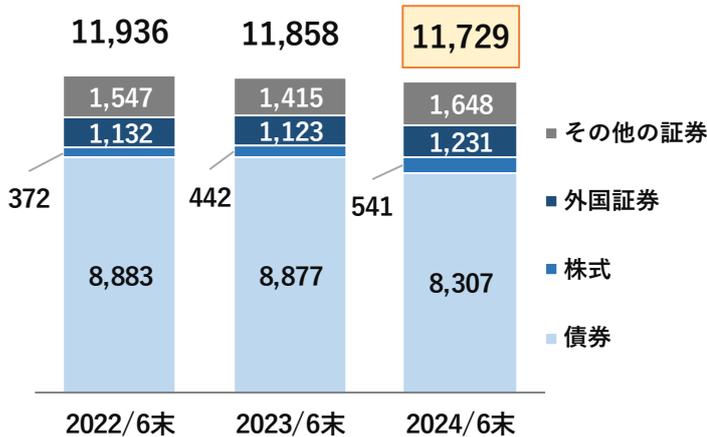
- 有価証券残高は、債券残高が減少したため、**前年同期比 129 億円(1.0%)減少の 1 兆1,729 億円**となりました。
- 平均残高は、同 81 億円(0.7%)増加の 1 兆 1,549 億円となりました。
- 有価証券の評価差額(含み益)は、同 82 億円減少の 132 億円となりました。

(単位：億円、%)

	2022年 6月末	2023年 6月末	2024年 6月末		2024年 3月末
			前年同期比増減額	前年同期比増減率	
有価証券末残	11,936	11,858	△ 129	△ 1.0	11,421
有価証券平残	11,614	11,468	81	0.7	11,614

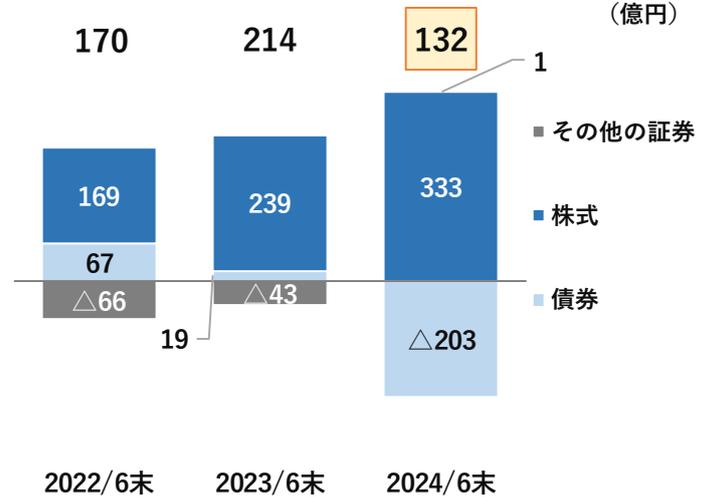
有価証券末残の推移

(億円)



有価証券の評価差額(含み益)の推移

(億円)



有価証券関係損益

- 有価証券関係損益は、国債等債券損益が △ 3 億円（前年同期比 △0.7 億円）、株式等損益が △0.3 億円(同 +0.4 億円)となり、総体では △3.3 億円(同 △0.3 億円)となりました。

(単位：百万円)

(3ヵ月間)	2023年3月期 第1四半期	2024年3月期 第1四半期	2025年3月期 第1四半期		2024年3月期
			前年同期比		
有価証券関係損益	△ 558	△ 308	△ 338	△ 30	△ 317
国債等債券損益	△ 1,543	△ 231	△ 304	△ 73	△ 1,210
売却益	-	-	1	1	-
償還益	-	-	-	-	-
売却損 (△)	231	-	-	-	935
償還損 (△)	1,312	231	305	74	274
償却 (△)	-	-	-	-	-
株式等損益	984	△ 76	△ 33	43	893
売却益	1,030	37	-	△ 37	1,022
売却損 (△)	24	107	29	△ 78	123
償却 (△)	22	6	4	△ 2	6

6. 与信費用・金融再生法開示債権【単体】

与信費用の状況

- 与信費用は、個別貸倒引当金繰入額の増加などにより、**前年同期比 1.4 億円増加の 1.5 億円**となりました。

(単位：百万円)

(3ヵ月間)	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期		2024年3月期
	第1四半期	第1四半期	第1四半期	前年同期比	
与信費用	89	13	157	144	1,594
一般貸倒引当金繰入額	52	-	△ 26	△ 26	△ 449
不良債権処理額	37	19	183	164	2,043
貸出金償却	-	-	-	-	153
個別貸倒引当金繰入額	7	-	130	130	1,791
偶発損失引当金繰入額	29	19	52	33	90
債権売却損	-	-	-	-	8
貸倒引当金戻入益 (△)	-	6	-	△ 6	-
偶発損失引当金戻入益 (△)	-	-	-	-	-

金融再生法開示債権の状況

- 金融再生法開示債権は、**前年同期比 68 億円増加の 521 億円**となりました。
- 不良債権比率は、**同 0.22 対上昇し 2.41%**となりました。

(単位：億円)

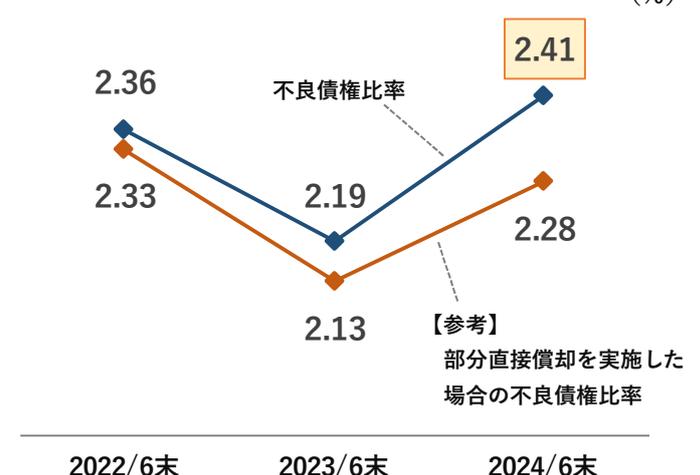
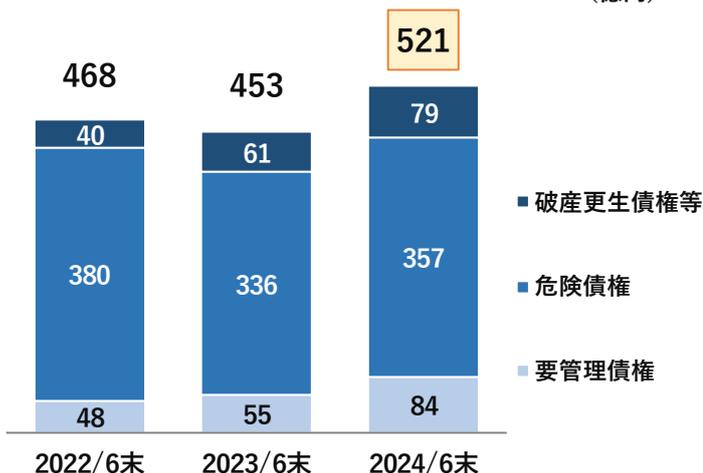
	2022年	2023年	2024年		2024年
	6月末	6月末	6月末	前年同期比	
合計	468	453	521	68	515
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	40	61	79	18	79
危険債権	380	336	357	21	348
要管理債権	48	55	84	29	87

金融再生法開示債権の推移

(億円)

総与信額に対する比率の推移

(%)



7. 自己資本比率

- 2024年6月末時点の自己資本比率（国内基準、単体および連結）については、現在算定中であり、確定次第、開示いたします。